

お口の健康情報室

口の中にできるがんは「口腔がん」と呼ばれ、舌や歯肉、唇、頬の粘膜など歯以外の様々な部位に発生します。たばこやアルコール、刺激の強い食べ物、合わない入れ歯や放置したむし歯などによる粘膜の損傷といった慢性的な刺激が原因となります。

初期はほとんど無症状で、

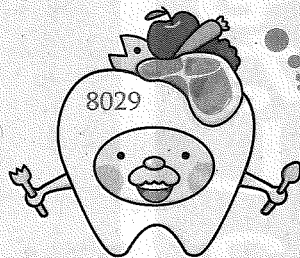
口腔がん 早期発見を

気づいた時には既に進行してしまっていることがあります。早い段階で適切な治療をすればほぼ治癒しますが、進行するに従い治癒率は低下するため、早期発見、早期治療が重要になります。口内炎が2週間以上治らない、粘膜にたぐれやできものができているなど、気になる症状がある場合は、早めにかかりつけの歯科医院に相談しましょう。

近年では、各地域の歯科医師会や行政の主催で「口腔がん検診」が毎年のように行われています。県歯科医師会で

も10月30日に無料の口腔がん検診を京成ホテルミラマール(千葉市中央区)で予定しています。詳細は当会(043・241・6471)までお問い合わせください。

(千葉県歯科医師会)



「8029 運動」PRキャラクター もぐじい